

## 令和3年度 学力等調査の結果について

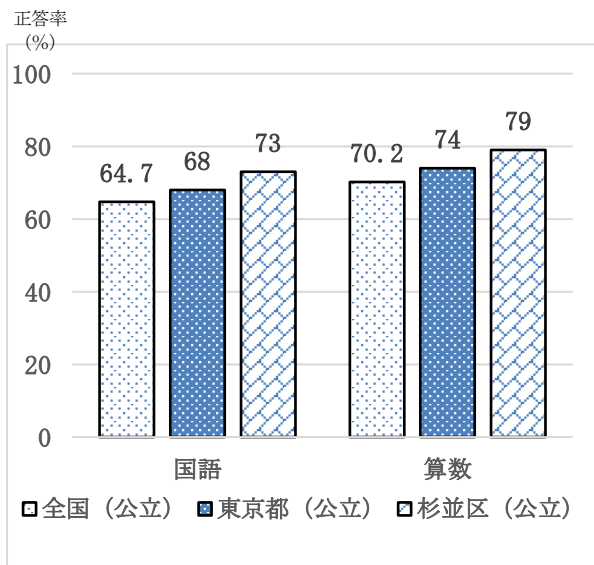
令和3年度に実施された全国学力・学習状況調査（文部科学省）について、杉並区立小・中学校の結果を報告する。

### 1 令和3年度 全国学力・学習状況調査（文部科学省）

目的	児童・生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における教育指導の充実や学習指導の改善等に役立てる。
対象	・公立、国立、私立小学校第6学年 ・公立、国立、私立中学校第3学年
調査内容	①教科に関する調査 ・小学校：国語、算数 ・中学校：国語、数学 ②質問紙調査
調査日	令和3年5月27日（木）

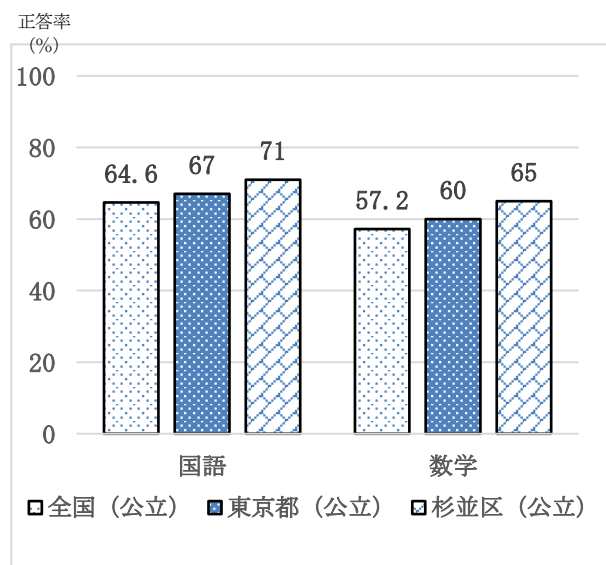
#### ◆調査結果の概要

- 平均正答率（％）について全国（公立）、東京都（公立）と比較すると、杉並区（公立）は、全教科で全国（公立）、東京都（公立）を上回っている。



小学校第6学年

（都、区は小数第一位を四捨五入した値）



中学校第3学年

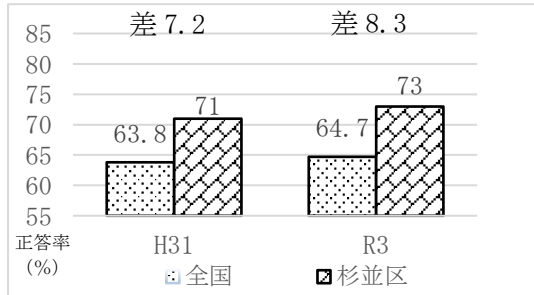
（都、区は小数第一位を四捨五入した値）

## 2 結果の考察及び今後の取組

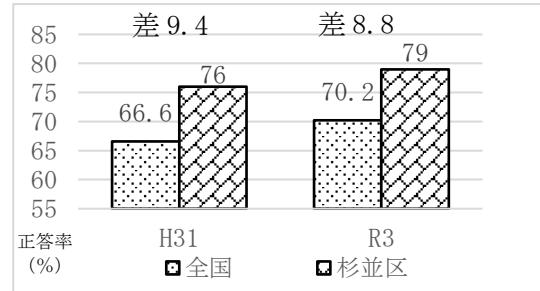
### (1) 結果の考察

平成 31 年度及び令和 3 年度の全国学力・学習状況調査における結果において、杉並区の平均正答率は、全ての教科で全国よりも上回っている。

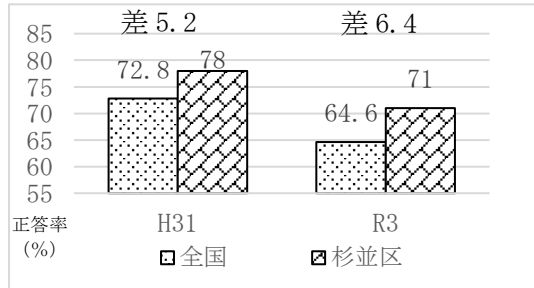
小学校国語



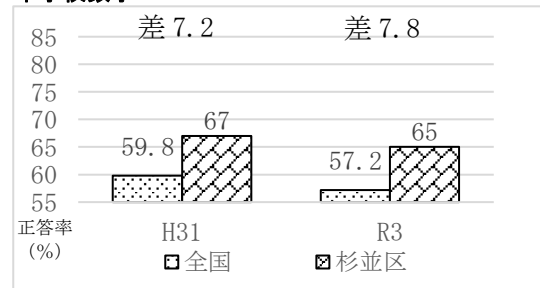
小学校算数



中学校国語



中学校数学



※令和 2 年度は、実施していない。

### <考えられる要因>

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休業中、家庭で活用できる学習教材の提供やオンデマンド動画の配信など、子どもたちの学びを継続させる取組が進められた。
- ・学び残しが見られたり、特定の内容でつまずきがあったりする児童・生徒に対しての個に応じた指導が重点的に進められてきた。
- ・教育課題研究指定校や学びの構造転換のための研修等を通して、新しい学びの在り方の実現に向けた取組を進めている。

### (2) 今後の取組

学習指導要領に示されたこれからの時代に求められる資質・能力の育成に向け、児童・生徒一人ひとりに配備されたタブレット端末を活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実をさらに推進していく。